

# 令和5年(2023)6月教育委員会定例会 会議録

令和5年(2023)6月29日(木)午後2時00分、出雲市教育委員会定例会を出雲市役所3階大会議室に招集した。

## 1 会議に出席した者

教育長	杉谷 学
教育委員(教育長職務代理)	内藤祐馬
教育委員	高橋 詠
教育委員	川田量子

## 2 会議に欠席した者

教育委員	奥康人
------	-----

## 3 説明のため会議に出席した者

副教育長	安井孝治
教育部次長	山崎 創
教育部次長(学校教育課長)	福間耕治
教育部(子ども未来部)次長	金築健志
教育政策課長	栗原真奈美
児童生徒支援課長	松井博之
教育施設課長	古川 薫
学校給食課長	林 辰昭
学校教育課課長補佐	岩崎 慎一
学校教育課課長補佐	小林 剛
児童生徒支援課課長補佐	妹尾博貴

## 4 会議の書記

教育政策課課長補佐	池尻精二
-----------	------

## 5 傍聴者

0名

## 開会

(杉谷教育長)ただいまから、令和5年6月出雲市教育委員会定例会を開会します。本日の会議は、お手元に配付しております日程のとおり行います。

# 1 教育長行政報告

(杉谷教育長)まず、「教育長行政報告」を行います。

(以下、報告項目のみ掲載)

## ① 前回以降の動向 (R5. 5. 23以降)

R5.5.24	全国市町村教育委員会連合会定期総会(東京)
R5.5.25	第1回保幼小連携推進委員会、小・中学校校長会
R5.5.26	第1回斐川コア学園 理事会・評議員会(出雲コアカレッジ)
R5.5.29	市防災会議、出雲地区租税教育推進協議会定期総会
R5.5.30	ポイ捨て一掃大作戦
R5.6. 1	市いじめ問題対策連絡協議会・いじめ問題対策委員会
R5.6. 2	市デジタルファースト推進本部会議、定例記者会見
R5.6. 9	市議会 6 月定例会開会、全員協議会(予定)、辞令交付式
R5.6.10	今市小学校設立150周年記念式典
R5.6.13	市幼稚園 PTA 連合会総会
R5.6.15	奨学事業運営委員会
R5.6.16	市議会 6 月定例会一般質問(予定)
R5.6.18	出雲青年会議所中国地区島根ブロック協議会 第49回島根ブロック大会(うらら館)
R5.6.19	市議会 6 月定例会一般質問(予定)
R5.6.20	市議会 6 月定例会一般質問(予定)
R5.6.21	市議会 6 月定例会一般質問(予定)
R5.6.22	市議会 6 月定例会予算特別委員会(予定)
R5.6.26	市議会 6 月定例会文教厚生委員会(予定)
R5.6.27	第1回市社会教育委員会議
R5.6.29	教育委員会6月定例会、第1回総合教育会議

## ② 今後の予定

R5.7. 3	市職員正式任用式、出雲科学館運営理事会、 社会を明るくするメッセージ伝達式(市民会館)
R5.7. 4	市議会 6 月定例会閉会、全員協議会
R5.7. 5	出雲教育事務所長訪問、島根県市町教育委員会連合会理事会、第 2 回保幼小連携推進委員会
R5.7. 6	小・中学校校長会
R5.7. 7	全国市町村教育委員会連合会第 1 回副会長会議、第2回常任理事・理 事会(東京)
R5.7.13	中国地区市町村教育委員会連合会理事会、総会、研修会
R5.7.14	中国地区市町村教育委員会連合会研修会(視察)
R5.7.20	都市教育長会第2回定例会(松江市)
R5.7.21	市男女共同参画推進本部会議
R5.7.24	第1回教育政策審議会、定例記者会見
R5.7.25	教育委員会7月定例会

## ③市議会関係

【一般質問】(答弁分)

No.	議員氏名	質 問 要 旨
1	川上 幸博	コロナ感染症がもたらした子どもの成長について
2	湯浅 啓史	「ICT活用教育推進事業」の成果と課題を問う
3	湯浅万里子	子どもたちが共に学ぶ環境を整える
4	錦織 稔	「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策（COCOLOプラン）を受けての不登校支援の推進について

## 2 会議録の承認

(杉谷教育長)続きまして、会議録の承認に入ります。前回5月定例会の会議録につきまして、何か意見等はありませんか。

(各委員)なし。

(杉谷教育長)特にご意見等がありませんので、5月定例会の会議録については承認することといたします。署名については、会議終了後にお願いいたします。

## 3 議事

(杉谷教育長)それでは、議事に入ります。「議第24号 出雲市立学校における地域学校運営理事会理事の辞任及び任命について」を議題といたします。これについて、教育政策課 栗原課長に説明願います。

(栗原教育政策課長)(資料を用いて説明)

(杉谷教育長)では、さきほどの説明につきまして、委員のみなさまから質疑がございませんでしょうか。

(各委員)なし。

(杉谷教育長)特に質疑がないようですので、「議第24号 出雲市立学校における地域学校運営理事会理事の辞任及び任命について」を承認することについて、ご異議ありませんでしょうか。

(各委員)異議なし。

(杉谷教育長)ご異議なしと認めます。「議第24号 出雲市立学校における地域学校運営理事会理事の辞任及び任命について」を承認いたします。次に、「議第25号 出雲市地域学校協働活動推進員の委嘱について」を議題といたします。教育政策課 栗原課長に説明願います。

(栗原教育政策課長)(資料を用いて説明)

(杉谷教育長)さきほどの説明につきまして、みなさまから質疑がございませんでしょうか。

(各委員)なし。

(杉谷教育長)質疑がないようですので、「議第25号 出雲市地域学校協働活動推進員の委嘱について」を、承認することにご異議ございませんか。

(各委員)異議なし。

(杉谷教育長)ご異議なしと認めます。「議第25号 出雲市地域学校協働活動推進員の委嘱について」を承認いたします。続いて、「議第26号 出雲市立中学校部活動地域移行検討委員会設置要綱について」を議題といたします。児童生徒支援課 松井課長から説明をお願いします。

(松井児童生徒支援課長)(資料を用いて説明)

(杉谷教育長)要綱の制定につきまして説明がありましたけれども、委員のみなさまから質疑がありましたらお願いいたします。内藤委員。

(内藤委員)任期が3年と言うことですが、3年の間に決めて、動いていくということによろしいですか。

(杉谷教育長)松井児童生徒支援課長。

(松井児童生徒支援課長)検討する中で、結論が出るのはいつになるのか、現段階ではわかりません。国が改革推進期間としております3年を目安に一定の結論といいますか、方向性を示していただければということで、3年とさせていただきます。この検討委員会そのものを3年後にどうするかということは、検討状況、地域移行によって生じた新た

な課題など、状況を踏まえてその時点で判断します。

(杉谷教育長)内藤委員。

(内藤委員)先生たちの働き方改革に繋がってくると思っています。3年後ということであれば、3年の間にやって、先生たちが生徒に向くことができる時間と言うものをしっかりと作っていただきたいです。検討委員会が新設されて、物事が決まって、そして地域移行される、その中で、先生たちの状況をしっかり見て行っていただきたいと思います。ベストな状況になるのではないのかなと思います。働き方改革のことも、地域移行のこととともに一緒に見て行っていただきたいと思います。

(杉谷教育長)松井児童生徒支援課長。

(松井児童生徒支援課長)仰いますように、部活動の指導を、教員が経験のないものを指導しなければならないということで、負担になっていることは事実です。そういったことで、負担がなくなることによって、時間が確保できて、子どもたちに向き合うことがうまくできて、それが教員の負担軽減につながればよいと考えております。一方で、そういった活動を通して、子どもたちの教育にかかわって行きたいという積極的な先生方には、地域移行しても、個人としてかかわっていただけたらと考えています。

(杉谷教育長)内藤委員よろしいでしょうか。他にございませんか。

(各委員)なし。

(杉谷教育長)質疑がないようですので、「議第26号 出雲市立中学校部活動地域移行検討委員会設置要綱について」を、承認することにご異議ございませんか。

(各委員)異議なし。

(杉谷教育長)ご異議ございませんので、「議第26号 出雲市立中学校部活動地域移行検討委員会設置要綱について」を承認いたします。次に、「議第27号 出雲市立中学校部活動地域移行検討委員会委員の委嘱及び任命について」を議題といたします。児童生徒支援課 松井課長から説明をお願いします。

(松井児童生徒支援課長)(資料を用いて説明)

(杉谷教育長)さきほどの説明につきまして、委員のみなさまから質疑がございませんでしょうか。内藤委員。

(内藤委員)中学校の校長会という記載がありますが、小学校の校長会はありませんが。

(杉谷教育長)松井児童生徒支援課長

(松井児童生徒支援課長)今回、小・中学校の教職員という区分から、現在、部活動の主体者である中学校の校長を選出いただいたところです。検討するうえでは、保護者さんには、小学校のPTAの方にも出ていただいて、これから中学校の部活動に関わる方の意見等を踏まえながら、検討を進めたいと考えています。

(杉谷教育長)他にございませんか。

(各委員)なし。

(杉谷教育長)質疑がないようですので、「議第27号 出雲市立中学校部活動地域移行検討委員会委員の委嘱及び任命について」を、承認することにご異議ございませんか。

(各委員)異議なし。

(杉谷教育長)ご異議ございませんので、「議第27号 出雲市立中学校部活動地域移行検討委員会委員の委嘱及び任命について」を承認いたします。次に、「議第28号 出雲市立幼稚園における幼稚園運営協議会委員の辞任及び任命について」を議題いたします。これを子ども未来部 金築次長 に説明願います。

(金築子ども未来部長)(資料を用いて説明)

(杉谷教育長)さきほどの説明につきまして、委員のみなさまから質疑がございませんでしょうか。

(各委員)なし。

(杉谷教育長)質疑がないようですので、「議第28号 出雲市立幼稚園における幼稚園運営協議会委員の辞任及び任命について」を、承認することにご異議ございませんか。

(各委員)異議なし。

(杉谷教育長)ご異議ございませんので、「議第28号 出雲市立幼稚園における幼稚園運営協議会委員の辞任及び任命について」を承認いたします。以上で議事を終了いたします。

#### 4 報告

(杉谷教育長)続きまして、「報告」に入ります。「報告(1)6月定例市議会提出議案について」、冒頭のところで、現在6月議会開会中だと申しましたが、教育委員会関連の提出議案につきまして、学校給食課 林課長から順に説明をお願いします。

(林学校給食課長)(資料を用いて説明)

(杉谷教育長)この条例案件について、質疑ありませんでしょうか。

(各委員)なし。

(杉谷教育長)次に、古川教育施設課長をお願いします。

(古川教育施設課長)(資料を用いて説明)

(栗原教育政策課長)(資料を用いて説明)

(杉谷教育長)さきほどの学校給食課分については質疑がなかったようですが、教育施設課、教育政策課分について、委員のみなさまから質疑がございませんでしょうか。

(各委員)なし。

(杉谷教育長)続きまして、「報告(2)佐田自治協会からの須佐・窪田小学校の学校再編に関する要望について」、教育政策課栗原課長から説明願います。

(栗原教育政策課長)(資料を用いて説明)

(杉谷教育長)さきほどの説明につきまして、委員のみなさまから質疑がございませんでしょうか。内藤委員。

(内藤委員)子どもが少なくなってきたのは、分かるのです。そもそも、佐田地域に住まわれている方が、どのくらい減少しているのかということは、説明してもらえますか。

(杉谷教育長)栗原教育政策課長。

(栗原教育政策課長)児童数なのですが、窪田小が5月1日現在で39人、須佐小で70人、合計109人です。推計ですが、住民基本台帳と出生率から推計いたしますと、減少傾向が続き、令和13年度には、両校合わせて約50人になる見込みです。

(杉谷教育長)内藤委員。

(内藤委員)コミセンのときにも話が出ていまして、住まわれている方の人数によって、コミセンに配分されるお金が決まってくると。住まわれている方も徐々にいなくなっているということを踏まえたうえで、学校の在り方ということも、考えていくべきかなど。厳しい言い方になるかもしれませんが、佐田地区に小学校を置いて、人口が少なくなっているのに、本当に大丈夫なのか。今後、少なくなってきたときに、どう対応するのか。そういうところまで、しっかりと考えていかないと、やったことが無駄になるのではないかと。厳しいところまで、深く考えて、これに対応していただきたいと思います。

(杉谷教育長)栗原教育政策課長。

(栗原教育政策課長)仰るとおりです。佐田地域の人口減少が大きい問題であることは、承知しています。佐田地区からも教育委員会への子育て環境整備に対する要望だけではなく、若者の定住ですとか、中山間地域に対する要望も出ております。そちらの部分については、教育委員会だけではなく、市全体で考えていくこととしております。

(杉谷教育長)数字だけ捉えれば、減少傾向は予想される傾向です。さきほど課長も申しましたが、地元の願い、なんとかその減少の数を小さくしたいと。もう少し言いますと、Iターン、Uターン、Jターンを含めて外から入ってくる人口を増やしたいという思いがあります。さまざまな取組を、地元と市が一緒になって考えていくという中で、一つの特色ある学校ということで、学校というものがもしかしたら他の地域の方のニーズに合う場合もあるかもしれません。さきほど、内藤委員が仰った、佐田地域に将来学校がどうかということ。では、あの地域の小学生が他の地域の小学校へ通えるのか、ということを考えてみると、やはり一定の地域には、学校が必要ではないかというのが私の思いです。最終的には、人数がどうなっていくかを見ると厳しい面もあります。それだから将来学校をなくして

いこうということではなくて、なんとか人口の減少の幅を縮めて、学校なり地域が持続できるようなこと、我々には大きな役割があると思っています。地元としても子どもが減少していくことを危惧されています。保護者のみなさんが他地域へ移り住まれるということがあっては困るという、危惧もあって、早期の判断をとという思いも述べておられました。その思いも受け止めなければならないと思っています。内藤委員。

(内藤委員)私も教育長の意見には、賛成です。片方でしっかりとそういうことも考えていかないと、先ほど述べたことを推進する人も現れると思います。整備をして、お金を使うことを考えるよりも、小学生を通学させることにお金を使った方がよいのではないかという方もでてくると思います。すべてを考えたいうえで、出した結論であれば納得してもらえるものだと思います。厳しい状況も考えていただいて、答えをだしていただきたいなということです。

(杉谷教育長)他にありませんか。高橋委員。

(高橋委員)地域から学校がなくなるということはかなり大きなことです。それというのは、教育長が言われたように、単なる人数だけの問題ではなくて、地域から学校がなくなることのその地域への影響だとか、そういったことを考えていただきたいです。子どもがいなくなるころでは、学校をなくすとか、統合するとか、そういったことが一番最初に考えられるのですが、子どもたちに一番負担が少ないことを考えていただいて、検討していただければ、一番いいかなと思います。地域に学校がなくなると廃れていく、寂しい感じになる。そのころも考えていただければなと思います。

(杉谷教育長)それでは、次に移らせていただきます。

(杉谷教育長)報告(3)教育委員会の後援について、教育政策課栗原課長から説明をお願いします。

(栗原教育政策課長)(資料を用いて説明)

(杉谷教育長)これについて質問ございますか。この数を見ても、だんだんと普通に戻ってきたなという感じがいたします。

(各委員)なし。

(杉谷教育長)以上で、報告事項を終了いたします。

## 5 次期教育委員会の開催時期

(杉谷教育長)委員のみなさま、あるいは事務局の方から何かありましたらお願いいたします。

(各委員)なし。

(杉谷教育長)次期、令和5年7月の定例会ですけれども、7月25日火曜日、午後2時から、3階大会議室で開催いたしますので、出席の方よろしく願いをいたします。

## 閉会

(杉谷教育長)以上をもちまして、令和5年6月出雲市教育委員会定例会を閉会といたします。

(教育政策課長)皆さま、ご起立願います。一同 礼。

【閉会】(午後2時45分)